

のぎた たかはる
野北 孝治 たより

令和5年10月吉日 No.18
大府豊幸会
刈谷市宝町8丁目1番地
TEL: 0566 (24) 5848

ごあいさつ

いつもお世話になっております。大府市議会議員の野北孝治です。
令和5年9月議会が8月31日～9月27日の28日間で開催されました。
追加議案となる補正予算につきましては、国の交付金を活用した事業も盛り込まれています。
令和4年度の決算認定では、令和4年度に行われた事業の内容が市民の安心・安全に貢献
できていたか、満足度・サービスの向上に繋がったものになっているか、また効率的で効果的な
内容となっていたかを民間企業出身の議員として確認いたしました。
9月議会での主な内容等をご報告させていただきます。



大府市議会議員 野北 孝治

9月議案内容（抜粋）

議案審議

報告6件、条例5件、補正予算5件、その他2件、決算5件、人事案件1件、意見書3件 計27件を審議

・ 大府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

子育て世帯に係る市営住宅の入居者資格を拡大するため、条例を改正する
(内容) ・入居者資格のうち所得基準を緩和する対象の拡大

(旧) 小学校入学前の子どもがいる世帯 → (新) 中学生までの子どもがいる世帯

(施行期日) 公布の日

・ 一般会計補正予算について

・ 「ラーケーションの日」モデル事業 (11,679千円) ※全額県補助金

知事が創設した「休み方改革」プロジェクトの一環である「ラーケーションの日」を県のモデル事業として全小中学校で導入し、効果や課題等の検証を行う。



・ 公園整備事業 (44,152千円)

江端公園利用者の要望等を踏まえ、公園内に新たにバリアフリー対応の駐車場を整備します。併せて、公園内にある運動広場(グラウンド)のネットフェンスを更新する。



優先
駐車場

駐車場整備: 江端公園の南東部に、バリアフリー対応の 駐車場(10台分)を整備。

※既設の健康遊具は移設。

フェンス更新: 運動広場からのボール抜けを防止するフェンスについて、既設のフェンス(高さ1m)を撤去、新しいフェンス(高さ2.5m)を設置。

・ 産前・産後サポーター派遣事業 (2,003千円)

妊娠期や出産後における家事や育児に係る負担の軽減を図るため、自宅にヘルパーを派遣して家事や育児をお手伝いする「産前・産後サポーター派遣事業」を開始。

事業内容: 産前・産後サポーターを利用者の自宅に派遣し、調理・洗濯等の家事や、おむつ交換・沐浴介助等の育児に係る支援を行います(サポーターは市内のNPO法人等から派遣)

※令和5年10月から申請受付を開始し、11月から派遣を開始します。

対象者: 市内に住所を有する妊婦(母子健康手帳交付後)、又は出生後6か月未満の子どもがいる家庭。 ※いずれも、親族等から支援を受けられる方は除きます。

利用料金: 平日600円/時間、休日800円/時間

利用時間: 1日4時間以内、1月当たり16時間以内(利用可能な期間を通じて合計80時間まで)

・ 水道事業会計補助金の増額について (133,000千円)

物価高騰に直面する市民や事業者を引き続き力強く支援するため、令和5年5月から10月までの予定で実施している水道基本料金の無償化を更に4か月間延長します。

対象: 市内で水道を利用している世帯及び事業者 ※県や市などの公共施設は除きます。

延長期間: 令和5年11月検針分～令和6年2月検針分(4か月分)

実施方法: 当該期間の水道料金から基本料金相当額を差し引いて請求します。(手続き不要)



9月議案内容（抜粋）

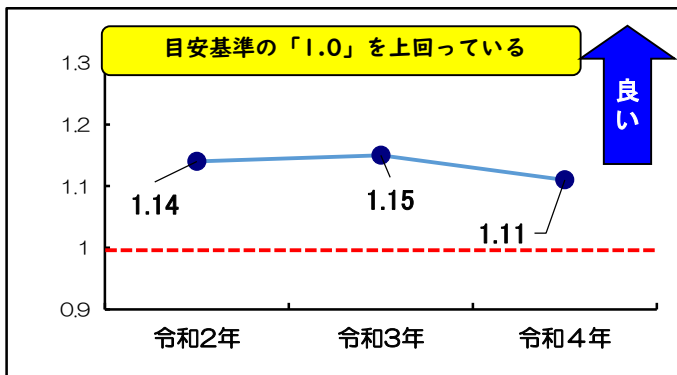
・令和4年度決算認定について

※財政力指数(自立性・健全性を表す指標)は、堅調で基準を上回っている。但し、今年度以降も社会情勢の変化の影響を見守る必要がある。

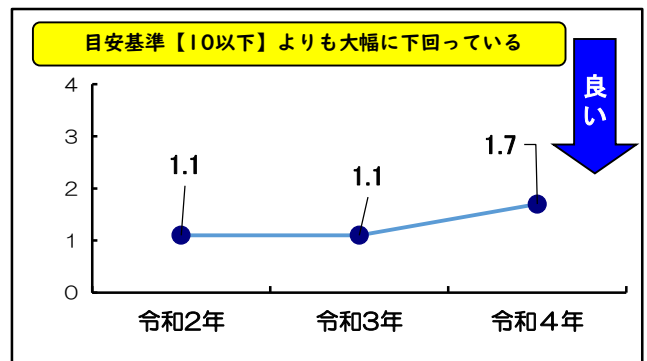
令和4年度大府市決算審査 <決算に関する指標>

財政力指数	1.11	「1」以上は財政が豊か
公債費比率(借金)	1.7%	「10」以下が望ましい
経常収支比率(経費)	83.4%	「80」以下が望ましい
実質収支比率(余裕資金)	8.0%	「3~5」が望ましい(高いほど余裕)

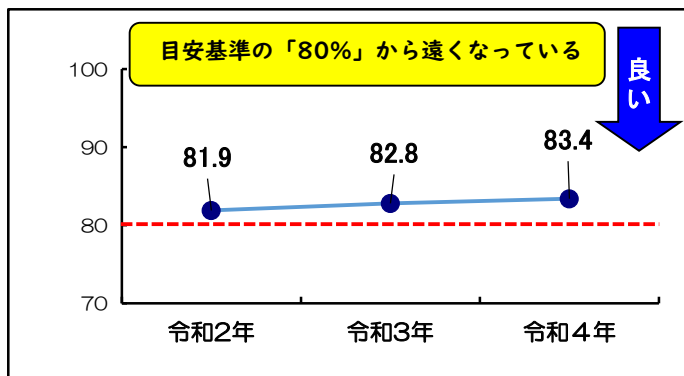
<財政力指数：R2年～R4年>



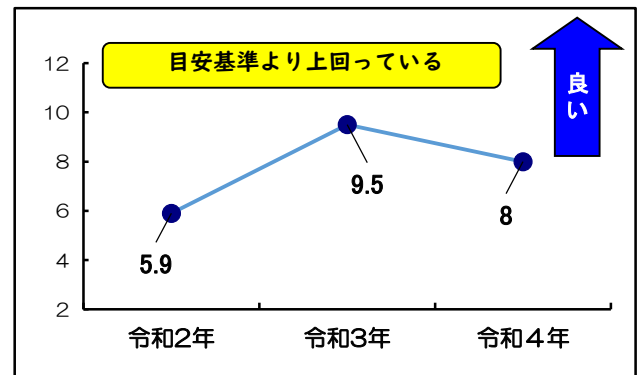
<公債費比率（借金）：R2年～R4年>



<経常収支比率（経費）：R2年～R4年>



<実質収支比率（余裕資金）：R2年～R4年>



・ふれあいバスの増便、ルート一部変更について

- ①、大府市の中央部を循環し、主要な商業施設や公共施設にアクセスしている中央コースを対象に、EVバスを1台追加で導入し、日当たりの便数を9便から16便へ増便し、買い物を始めとする移動支援を強化します。増便にあたり、中央コースのルートの一部を変更し、JR大府駅西口へ乗り入れ、他の公共交通機関との乗り継ぎの利便性の向上を図る。
- ②、東コースの第1便、第4便の朝昼便のみを対象として、ルートの一部延長により、「長寿医療研究センター」バス停への直接乗り入れを実施、通院者への移動支援を強化。

改正日：令和5年10月1日



その他、各種事業や9月議会での議案等の審議結果につきましては、大府市公式ウェブサイトに掲載していますのでご参照ください。

今後も住みやすい・いいまち『おおぶ』の実現に向け、市民の目線で現地現物を大切に活動してまいりますので引き続き、ご支援・ご協力をお願いします。

野北 孝治 相談室(長草工場内)
(直通) 0562-48-9304
(メール) nogita@tiwu.or.jp